

地域からはじめよう！ 環境出前講座を開催しませんか？



「温暖化について詳しく知りたい」「家庭でも取り組める活動を紹介してほしい」といったご要望がございましたら、各地域の推進員に出前講座の開催を依頼することができます。楽しい環境教材に、子どもたちも大喜び！みなさんも環境講座を開いてみませんか？

主婦向け 家庭でできる省エネ講座

エアコンやテレビ、冷蔵庫など、講座を受けてすぐに実践できる省エネ講座。家計の節約にもなりますよ。

子ども向け 環境ゲームでエコまなぼ

ちょっぴり難しい省エネも、ゲームを通して楽しく学べます。省エネは子どもたちから率先してする時代へ。

実践編 廃キャンドルづくり

廃ろうそくを再利用して、オリジナルキャンドルをつくる講座。キャンドルを使用して、部屋の電気を消そう。

その他にも、様々なテーマに対応した講座が実施可能。



▲主婦向け講座



▲子ども向け講座

無料

出前講座開催までの流れ

- 1 出前講座開催申込み**
センターのホームページ (<http://nccca.jp>) より申込用紙をダウンロードできます。実施予定日の **1 か月前**までに申込用紙をセンターへ提出して下さい。
- 2 センターから各推進員へ連絡・調整**
・講師料／**無料**
(講座に必要な材料等を用意していただく場合がございます。)
・講座の時間／原則午前10時～午後5時までの間90分以内
※ 曜日、時間等はお相談ください。諸事情によりご希望に添えない場合がございます。予めご了承ください。
- 3 出前講座の受付確定と実施**
出前講座申込み者へセンターから実施確定の連絡があり、当日推進員が伺います。

開催場所は
県内に
限ります！

5人以上なら
少人数でも
開催可能

ご不明な点は
センターへ
ご相談ください！

エコなが通信

発行月 / 平成24年3月 編集 / 長崎県地球温暖化防止活動推進センター 発行 / 長崎県未来環境推進課
〒850-8570 長崎市江戸町2-13 TEL / 095-895-2512 FAX / 095-895-2566

エコ なが

通信

温暖化防止かわら版
<http://nccca.jp>

第15号

2012.3

特集

里山を守る～西海市の挑戦～

新西海自動車学校

エコと安全！一石二鳥のエコドライブ

長崎県最大級の風力発電

長崎鹿町ウィンドファーム

省エネ&節約術が分かる

アンペアダウンのススメ



エコなが通信

温暖化防止かわら版
http://nccca.jp

発行月／平成24年3月

編集／長崎県地球温暖化
防止活動推進センター

発行／長崎県未来環境推進課

〒850-8570 長崎市江戸町2-13

TEL／095-895-2512

FAX／095-895-2566

「地球温暖化防止活動推進センター」は、各都道府県に設置されており、長崎県センターもその中のひとつです。地球温暖化防止活動に関する「啓発・広報活動」、「活動支援」、「調査」などを行っており、その一環として、「エコなが通信」で情報を発信しています。

新西海自動車学校
エコと安全！一石二鳥のエコドライブ！ 2p

カステラくんのECO TRIAL
長崎県最大規模！長崎鹿町ウィンドファーム 3p

特集！
里山を守る～西海市の挑戦～ 5p

県民みんなが節電研究員
ながさき節電コンテスト 7p

省エネ&節約術が分かる！
アンペアダウンのススメ 9p

地域で活躍しています
長崎県地球温暖化防止活動推進員紹介 10p

コラボ企画

長崎歴史文化博物館

長崎県地球温暖化防止活動推進センター

平成24年2月4日(土)に、江戸時代の生活から現代の便利な生活を改めて感じ、モノを大切に作る気持ち、省エネを考えてもらいたいというテーマで学習会を開催しました。

江戸エコ学習会

出島バズル
江戸時代の生活が分かる

ゆうかり児童クラブも
遊びにきてくれました！

省エネしりとリカルタ

省エネ宣言

江戸時代と現代の照明が
体験できる館も登場！

最後は省エネを絵で宣言！エコマスターバッジをゲット！

※次回は、4月28日(土)長崎歴史文化博物館にて開催



新西海自動車学校

エコと安全！一石二鳥のエコドライブ！

長崎県のCO₂排出量のうち、運輸の割合が約31%と多くを占めています。県内で唯一、独自にエコドライブ講習会を実施している西海市西彼町の新西海自動車学校を紹介します。

「エコドライブと安全運転は共通点がたくさん」

「エコドライブを極めることは、質の高い安全運転を理解することであり、安全運転の習慣化に繋がる」と考えたことが、エコドライブ講習会を始めたきっかけ。エコドライブ講習会には、「安全に運転を楽しんでほしい」という指導者の想いが詰まっている。



これまでに約600人が受講

平成22年9月に講習会を開始し、平成24年1月までに約600名が受講した。受講生は、自動車学校卒業生や交通安全母の会、企業社員。職種や年齢に関係なく、幅広く受けられている。

ビフォーアフターで運転の成長確認

どのように燃費が向上したかデータが出るので、自分自身の成長が分かる講習会になっている。

～講習会の流れ～

- STEP1** 事前走行（通常の走行距離や燃費を測る）
- STEP2** エコドライブを学ぶ（座学）
- STEP3** 指導員によるデモ走行
- STEP4** 受講者によるエコドライブ
- STEP5** 走行データレビュー
（講習後の走行距離や燃費が分かる診断書の贈呈）



受講生の声

「普段の運転を少し変えるだけで、燃費が上がった」
「燃費だけでなく安全運転もエコドライブなんだ」など、意識を少し変えるだけで、燃費向上や安全運転ができるエコドライブに驚きの声が届くそう。

講習会申込について

3名1組で一般希望者も随時受付中

※企業は「出前型エコドライブ講習」も実施可。

受講料 一般：1名様 3,000円

※公共活動を行っている団体の主催、または本校が主催する講習会は無料

お問い合わせ：新西海自動車学校 TEL/0959-27-0136



▲診断書を見る受講者

カステラくんの ECO TRIAL

風力発電を調査!

長崎県最大規模! 長崎鹿町ウィンドファーム

年間約8,000世帯分の電力を発電している「長崎鹿町ウィンドファーム」を、カステラくんが調査!

About 鹿町

Question 1 長崎鹿町ウィンドファームってどんなところ?

長崎鹿町ウィンドファームは、長崎県佐世保市鹿町町にあります。

Question 2 鹿町に風力発電所を建てるメリットはなに?

自然豊かで、周りが開けているので、よく風が通ります。
安定した風が吹いている場所が、設置場所として最適です。



なるほど!
風が通る→風車が回転する
=発電効率アップ



What's 風力発電

Question 3 どうやって発電するの?

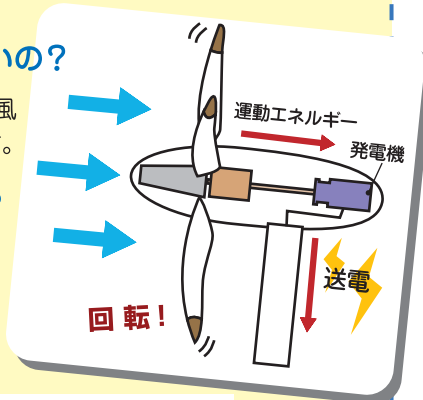
風の力で風車を回し、回転した運動エネルギーを
発電機に伝えて「電気」を起こします。

Question 4 風が強すぎて風車は壊れないの?

台風などで風が強すぎるときは、羽一枚一枚の向きを変えて風
を受けないようにして発電を止め、壊れないようにしています。

Question 5 風車の羽は雷で壊れないの?

羽の根元から先端まで避雷針が埋め込んであり、
ここから地面に雷を逃がすようになっています。



POINT 風力発電のココがすごい!

エネルギーの約30%を電気エネルギーに変換!

地熱発電、太陽光発電の約20%に比べると、高い変換効率!
また、化石燃料を使用しない自然エネルギーなので、CO₂排出もゼロ!



▲ 長崎鹿町ウィンドファームの風景

How much 発電量

Question 6 鹿町には何基の風力発電があるの?

長崎県には74基[※]の風力発電がありますが、
鹿町には、**15基** 設置しています。

長崎県の風力発電のうち
2割 が鹿町に!

Question 7 年間どのくらいの電力を発電しているの?

約 2,800 万 kWh (一般家庭約 8,000 世帯分)

発電した電気は、電力会社へ送電し、各家庭に届けられています。

※ 出典: 独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構
日本における風力発電設備・導入実績 (2011年3月末現在)

自然エネルギーとして注目されている風力発電は、
エネルギー変換効率が高く、CO₂排出ゼロ!

自然の力を使って効率的に発電する技術の進歩に期待だね!

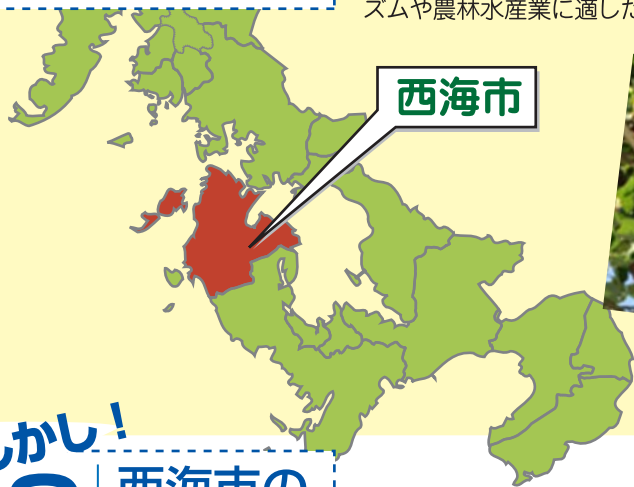


特集 里山を守る～西海市の挑戦～

長崎県では、地域の強みを活かし、地域活性と二酸化炭素削減を同時に実現することを目的に「環境実践モデル都市推進事業」を実施しています。西海市はモデル都市の一つです。今回はモデル事業の中心である「西海里山イニシアティブ」の取り組み計画について紹介します。

1 西海市の魅力

県内初の「長崎県希少野生動植物地域」に指定されるほど、自然豊か。昔ながらの原風景も多く残されている。グリーンツーリズムや農林水産業に適した土地柄。



西海市



▲ 西海市の花木ハマボウ

しかし! 2 西海市の問題

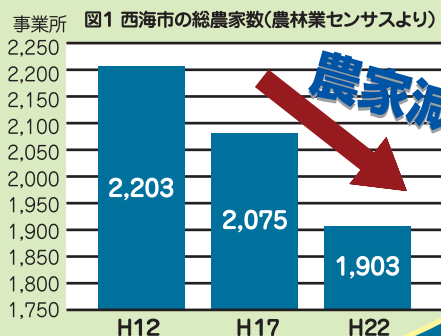
経済面 (図1)

人口減少と一次産業の経営不振による農家数減

環境面

耕作放棄地は5年間で**2.4倍**に拡大!

耕作放棄地 H12年 596ha
→ H17年 1,419ha



2つの大きな課題が!

3 好循環スパイラル 西海里山イニシアティブ

解決策!

失われつつある里山などの人と自然が共存する地域を、持続可能な形で保全・利用するためにどうすべきか考え、行動する「SATOYAMAイニシアティブ」という世界的な動きを受け、西海市では独自の仕組みを構築し、里山保全と地域活性を同時に実現する好循環スパイラルを生み出そうと動き出している。



計画実現に向けて...

本プロジェクトは、地域が一丸となつてこそ実現する。平成23年度は市役所を中心に準備を進めてきた。平成23年度末には地域のキーパーソンを集め推進ネットワークを結成。具体的な実施方法を検討し、段階的に実行に移していく。今後も西海市の取り組みに注目が高まる。



西海市役所が中心に進めています!

西海市政策企画課

安藝 雄一朗さん

長井 慶太さん

ながさき節電コンテスト

受賞者
決定



夏と冬に実施した「ながさき節電コンテスト」の総合授賞式が、3月17日（土）に開催されました。約3,000世帯の中から省エネ大賞が決定しました。前号で、夏の受賞者を紹介しましたので、今回は夏冬の削減結果と冬の受賞者を紹介します。



▲ 受賞者の皆さん

夏冬結果

◆ エントリー合計=2,922 世帯 ◆ CO2削減量=54,881kg
(内報告済 1,766 世帯)

電力削減量 = 148,730kWh → **約 495 世帯分の**
1か月分の電力削減に相当!

団体の部

5世帯以上でエントリーし、前年同月と比較して、チームの平均削減率で競う。

最優秀賞

白十字会ドリームケア矢峰A
(佐世保市)

35.9%削減

節電しなさんと難しく考えずに、参加してみようという気持ちで始めました。授賞するとは思ってなくて、驚いています。

代表の小林英樹さん ▶



無駄な電気使用をチェック!

西海市教育委員会大島地区
(西海市)

31.8%削減

日々の電気使用に無駄が確認し、節電を意識した結果、優秀賞を受賞できて嬉しいです。

◀ 代表の磯田和司さん

優秀賞

個人の部

1世帯でエントリーし、前年同月と比較し、個人の削減率を競う。

最優秀賞

吉田 真理子さん(諫早市) **73.3%削減**

電気による暖房器具を使用せず、ファンヒーターを使用する
ときも、温度設定を出来るかぎり低くした。

設定温度を低く!



節電意識を高めた!

堤 利和さん(長崎市) **69.6%削減**

原発事故を受け、節電意識が高まった。徹底しすぎて女性陣
から反感もあったが、今後も出来る範囲で続けていきたい。



優秀賞

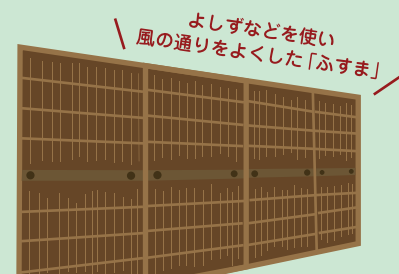
基調講演 C+A nagoya 建築家 伊藤恭行氏

暮らしと環境をデザインする 未来の住まいづくり

名古屋を拠点に活動している伊藤恭行氏に、
快適な省エネ生活を住建築の面からお話していただきました。
60分の基調講演から、印象に残った内容をご紹介します。

●光と風をコントロールする

伊藤氏は、「快適な住宅とは、光や風のコントロールが出来ていること」と話す。それが、建物のエネルギー使用を抑え、結果その集合体である「まち」が低炭素社会になると語る。現代建築には日本古来の技術が活かされ、光や風をコントロールしている。例えば簾や御簾。日本の伝統的な住宅では、建具を夏冬で入れ替え、見た目の涼しさや風の調整を担っている。また、家の中に直接日光が当たらないように工夫し、暑い夏の日差しを遮った。現代建築もこの様な技術が活かされ、外壁を2重構造にした「ダブルスキン」という技術が用いられ、外壁温度の調節を行っていると説明した。伊藤氏は、「建築時の少しの工夫と生活スタイルの見直しで、省エネ効果が高まる」などと、多くの建築技術について、事例を交えて語った。



▲夏ふすまイメージ図

節電コンテストについて詳しくは、WEBでご覧いただけます。

NCCCA

検索

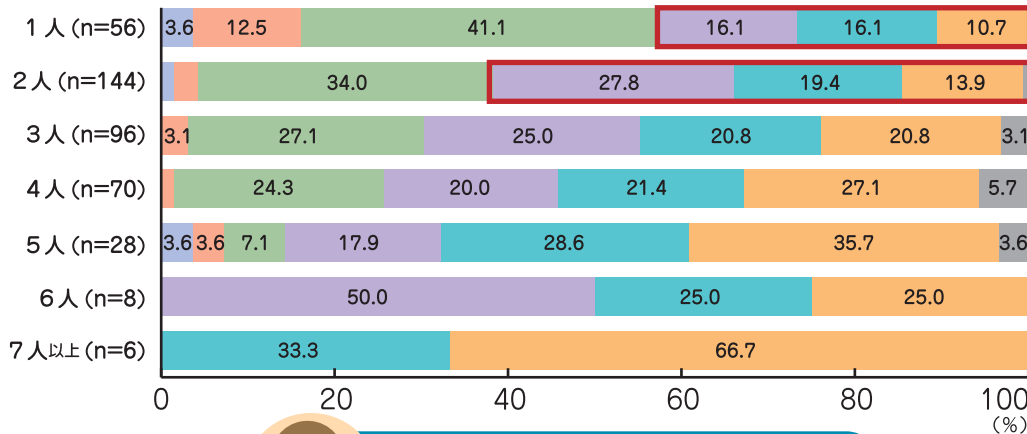
省エネ&節約術が分かる！ アンペアダウンのススメ

長崎県下8地区、約400名を対象に、省エネライフスタイル調査を実施しました。
調査の中から、今回は、契約容量（アンペア）について紹介します。

電気の契約容量

15A 20A 30A 40A 50A 60A 以上 無回答
※3%以下は数値非表示 ※割合は四捨五入のため必ずしも100%にはならない

世帯人数 (n=回答数)



1人や2人世帯でも40A以上が4割以上
アンペアダウンで省エネ&節約できるかも！

ブレーカーが落ちる原因！？

ブレーカーが落ちる原因は、同時に使用しているアンペア数が契約アンペアよりも大きくなったから。

30Aの家庭の場合

$$10A + 5A + 10A + 12A = 37A$$

同時に30A以上になると
ブレーカーが落ちる！

※アンペア数は目安です。メーカーにより異なります。

アンペアダウンにチャレンジ！

下の項目をチェック ☒ してみて、アンペアダウンに挑戦してみよう。

基本料金も下がるので、省エネ&節約になりますよ。

☐ 契約アンペア数を確認

☐ 家族でライフスタイルチェック（どのくらい同時に電化製品を使っているか）

同時に使うアンペア数が契約アンペアより低い

☐ 電力会社にアンペアダウンを依頼（電力会社に連絡すると変更できます。）

省エネで使用電力を
下げることもポイント！

長崎県地球温暖化防止活動

推進員紹介

環境大臣表彰
地域環境美化功績者

受賞

長崎県から委嘱された推進員は県内に100名。

今回は、平成24年1月に環境大臣表彰を受賞された市川徳夫さんをご紹介します。

いちかわ とくお

県央地区（大村市）市川 徳夫さん

町内会長でもある市川さんは、環境美化活動のリーダーとして活躍しています。ごみ拾いや市道の除草作業をはじめ、町内の環境美化に貢献していることが評価されました。



▲ 賞状を持つ市川さん

きっかけ

仲間を作って活動の環を広げたい

平成15年から地域ぐるみでの大上戸川の清掃活動を始めました。町内会で実施するまでは、1人で町の清掃に努めていましたが、「仲間を作って活動の環を広げたい」という想いがきっかけで、町内会での清掃活動を続けています。



まちづくり

地域ぐるみでまちを盛り上げる

毎月、「町務連絡」として情報紙を発行しています。県や市の情報誌と併せて、会員でない世帯も含め、約400世帯に配布しています。その背景には「絆」とまではいかないかもしれないが、一人でも多くの方々に、活動を理解していただければ」との想いがあります。

「今後は行政の力も借りて、お金をかけないまちづくりができればいいな」と語っていました。

日々、自主研究で知識を習得！

市川さんは放送大学などを利用し、環境をはじめ、様々な分野について学んでいます。取り組んでいる清掃活動も、地域の方とのコミュニケーションが大切。「様々な知識を吸収し、話の種にすることも、環境活動を続ける秘訣」と話します。

放送大学で学べる

環境についての講座は「環境と社会」や「地球温暖化の仕組み」などがあります。

詳しくは、放送大学学園 TEL: 043-276-5111(直通)

